

スコアシート		実施設計段階				
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質</b>						<b>2.7</b>
<b>Q1 室内環境</b>			<b>0.40</b>			<b>2.7</b>
<b>1 音環境</b>		<b>1.8</b>	0.15			1.8
1.1 騒音		3.0	0.40			
1.2 遮音		1.0	0.40			
1 開口部遮音性能		1.0	1.00			
2 界壁遮音性能						
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)						
4 界床遮音性能(重量衝撃源)						
1.3 吸音		1.0	0.20			
<b>2 温熱環境</b>		<b>2.1</b>	0.35			2.1
2.1 室温制御		2.0	0.50			
1 室温		1.0	0.50			
2 外皮性能		3.0	0.17			
3 ゾーン別制御性		3.0	0.33			
2.2 湿度制御		1.0	0.20			
2.3 空調方式		3.0	0.30			
<b>3 光・視環境</b>		<b>3.0</b>	0.25			3.0
3.1 昼光利用		3.0	0.50			
1 昼光率						
2 方位別開口						
3 昼光利用設備		3.0	1.00			
3.2 グレア対策						
1 昼光制御						
3.3 照度						
3.4 照明制御		3.0	0.50			
<b>4 空気質環境</b>		<b>3.9</b>	0.25			3.9
4.1 発生源対策		4.0	0.50			
1 化学汚染物質	全面的に規制対象外又はF☆☆☆☆を採用	4.0	1.00			
4.2 換気		3.0	0.30			
1 換気量		3.0	0.50			
2 自然換気性能						
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50			
4.3 運用管理		5.0	0.20			
1 CO <sub>2</sub> の監視						
2 喫煙の制御	他の空間と完全に区画され、負圧に保たれた喫煙所を設置	5.0	1.00			
<b>Q2 サービス性能</b>			<b>0.30</b>			<b>3.2</b>
<b>1 機能性</b>		<b>3.1</b>	0.40			3.1
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40			
1 広さ・収納性						
2 高度情報通信設備対応						
3 バリアフリー計画		3.0	1.00			
1.2 心理性・快適性		3.3	0.30			
1 広さ感・景観	天井高:3.5m	4.0	0.33			
2 リフレッシュスペース		3.0	0.33			
3 内装計画		3.0	0.33			
1.3 維持管理		3.0	0.30			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50			
<b>2 耐用性・信頼性</b>		<b>3.1</b>	0.30			3.1
2.1 耐震・免震		3.0	0.50			
1 耐震性		3.0	0.80			
2 免震・制振性能		3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.4	0.30			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	ビニル床シート:20年、EP塗装:30年、PB:30年	5.0	0.10			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	汚水管(VP):B、給水管(VLP):B、Eは不使用	5.0	0.20			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20			

2.4 信頼性	1	空調・換気設備		3.0	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	3.4
	2	給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
	3	電気設備		3.0	0.20		-	
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20		-	
	5	通信・情報設備		3.0	0.20		-	
	3 対応性・更新性			3.4	0.30			
3.1 空間のゆとり	1	階高のゆとり	階高:4.7m	4.6	0.30	[Cross-hatch pattern]	-	3.4
	2	空間の形状・自由さ	壁長さ比:0.14	5.0	0.60		-	
3.2 荷重のゆとり			4.0	0.40		-		
3.3 設備の更新性			3.0	0.30		-		
3.3 設備の更新性	1	空調配管の更新性		3.0	0.40	[Cross-hatch pattern]	-	
	2	給排水管の更新性		3.0	0.20		-	
	3	電気配線の更新性		3.0	0.10		-	
	4	通信配線の更新性		3.0	0.10		-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.20		-	
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30		-	2.2	
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30		-	1.0	
2 まちなみ・景観への配慮			3.0	0.40		-	3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30		-	2.5	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50		-		
3.2 敷地内温熱環境の向上			2.0	0.50		-		
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-		-	3.2	
LR1 エネルギー			-	0.40		-	3.4	
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI:0.978	2.7	0.20		-	2.7	
2 自然エネルギー利用			3.0	0.10		-	3.0	
3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 0.88 住宅(専有部) -	4.0	0.50		-	4.0	
集合住宅以外の評価(3a.3b)		BEIm:0.88	4.0	1.00		-		
集合住宅の評価(3c)			[Cross-hatch pattern]	-		-		
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0	
集合住宅以外の評価			3.0	1.00		-		
4.1 モニタリング			3.0	0.50		-		
4.2 運用管理体制			3.0	0.50		-		
集合住宅の評価			[Cross-hatch pattern]	-		-		
4.1 モニタリング			[Cross-hatch pattern]	-		-		
4.2 運用管理体制			[Cross-hatch pattern]	-		-		
LR2 資源・マテリアル			-	0.30		-	3.1	
1 水資源保護			3.4	0.20		-	3.4	
1.1 節水		節水器具を過半以上に採用	4.0	0.40		-		
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-		
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.70		-		
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.30		-		
2 非再生性資源の使用量削減			3.1	0.60		-	3.1	
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.11		-		
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22		-		
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.22		-		
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		塩ビシート(2階休憩室・ロッカ室)	3.0	0.22		-		
2.5 持続可能な森林から産出された木材			-	-		-		
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体と仕上材の分別が容易	4.0	0.22		-		
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20		-	3.0	
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30		-		
3.2 フロン・ハロンの回避			3.0	0.70		-		
1 消火剤			-	-		-		
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50		-		
3 冷媒			3.0	0.50		-		
LR3 敷地外環境			-	0.30		-	3.2	
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率:89%	3.4	0.33		-	3.4	
2 地域環境への配慮			3.0	0.33		-	3.0	
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-		
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-		
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25		-		
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25		-		
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25		-		
3 交通負荷抑制		駐車スペース、荷捌きスペースの確保、出入口付近の渋滞緩和	4.0	0.25		-		
4 廃棄物処理負荷抑制			2.0	0.25		-		
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33		-	3.2	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-		
1 騒音			3.0	1.00		-		
2 振動			-	-		-		
3 悪臭			-	-		-		
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40		-		
1 風害の抑制			3.0	0.70		-		
2 砂塵の抑制			[Cross-hatch pattern]	-		-		
3 日照障害の抑制			3.0	0.30		-		
3.3 光害の抑制			4.4	0.20		-		
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		広告物照明なし	5.0	0.70		-		
2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30		-		